

:: 指定管理者制度導入施設 モニタリング・シート ::

評価年月日: 令和元年7月31日

1 基本事項	
公の施設の名称	相模原市立藤野やまなみ温泉
指定管理者の名称	牧野地域振興協議会グループ
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置条例の名称	相模原市立藤野やまなみ温泉条例
施設の設置目的	市民の健康および福祉の増進を図り、ふれあいと安らぎの場を提供するとともに、地域の振興および観光の発展に寄与するため。
施設概要	所在地: 相模原市緑区牧野4225番地1 開館年度: 平成9年4月 規模: 敷地面積7301.11㎡、延床面積 958.14㎡ 構造: 鉄筋コンクリート造平屋建 主な施設: 温泉施設、貸切休憩室
施設所管課の名称	津久井地域経済課

2 管理実績							
項目(単位)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
利用者数合計(人)	102,338	108,829	109,347	104,347	112,073	118,351	
利用料金合計(円)	91,905,637	100,989,850	101,683,296	92,612,909	104,412,581	109,038,555	
()							
()							
()							
()							

3 成果指標の達成度	
指標名(単位)	施設の年間利用者 / 12ヶ月 単位: 人
指標式と指標の説明	目標件数は、平成23年度と平成24年度の2年間の利用件数(1ヶ月あたり)の平均値(平成26年度以降) (平成25年度は平成19年度と平成20年度の2年間の利用件数(1ヶ月あたり)の平均値)

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値(単位)	8,213	9,835	9,835	9,835	9,835	9,835	
実績値(単位)	9,666	9,069	9,112	8,695	9,339	9,862	
達成度(%)	117.7%	92.2%	92.6%	88.4%	95.0%	100.3%	

施設の設置目的や施策の達成度を客観的に評価するため、指定管理者の募集において示した成果指標。

4 評価		
指標名(単位)	評価	コメント
施設の設置目的の達成度	A	現行の指定期間において最も高い達成度となった。 温泉特集番組・地域特集番組で紹介されたことにより、新規利用客が増加した。一年を通じて様々な企画を行い、集客増に取り組んでいる。
事業・業務の履行状況	S	適切な維持管理が行われることで、施設の状況が共有でき、計画的な整備につながっている。 また、利用者サービスの工夫や施設内外のイベントへの共催や参加を行い、地域に親しまれる観光拠点として、地域振興の役割を遂行している。
利用者満足度の向上度	B	温泉・浴室・スタッフの評価は「大変良い」「良い」「普通」で9割以上を占めており、昨年と同様に高い満足度を得られているため、日常的な努力が伺える。 アンケート調査を年2回に増加したことで、利用者の体系やニーズを把握しリピーター獲得に向けて努力していることは評価できる。 意見箱に寄せられた利用者からの意見を反映し、体重計を新調するなど、サービス改善への取り組みが見られる。
財務状況の適正性	S	入館者数の増加に合わせて必要な老朽化した備品を購入するなど、収入増を施設の維持管理に適切に反映させていると思われる。 指定管理者審査委員会において、財政状況に問題なしとの評価を受けており、適正に運営されている。

【施設の設置目的の達成度】の評価基準

モニタリングシート(3 成果指標の達成度)における「達成度」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【事業・業務の履行状況】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式1)における「評価」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 全ての評価項目に「」または「」がつき、「」の数が評価項目の総数の3分の2以上である。
- A: 全ての評価項目に「」または「」がつき、「」の数が評価項目の総数の3分の2未満である。
- B: 全ての評価項目が「」である。
- C: 「」と「」のどちらもつかない項目が1つある。
- D: 「」と「」のどちらもつかない項目が2以上ある。

【利用者満足度の向上度】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式2)における「達成度」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【財務状況の適正性】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式3)における「3 指定管理者の団体本体の経営状況」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 評価対象年度の決算において、収入が支出を上回っており、かつ選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - A: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っておらず(収支が一致している。予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - B: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っているが(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - C: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っている(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、または選考委員会による意見として本体の経営状況に「若干の懸念がある」とされた場合
 - D: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っており(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、かつ選考委員会による意見として本体の経営状況に「重大な懸念がある」とされた場合
- 「財務状況の適正性」の項目については、グループ全体としての評価とする。(複数の施設をグルーピングしている場合のみ)

客観的評価として以上の基準によりS～Dを判定し、選考委員会の意見を踏まえて調整することも可能とする。

5 施設所管課による総合評価

コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・開業から22年が経過し、施設の老朽化が進んでいるものの、地元団体とのイベントやSNS又はメディアを有効に活用し認知度を向上させるなど幅広い宣伝活動を行い、集客数を増加させていることは評価に値する。 ・今後は、収入増につながる取組みを可能なものから意欲的に取り組んでもらいたい。 ・また、従業員の確保が厳しくなっていくことが予想されるため、新規従業員への研修等により、質の高い人材の育成にも力をいれてもらいたいと考える。
------	--

6 指定管理者選考委員会による評価

評価実施日	平成31年3月18日(月)
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・水道光熱費を抑えられるよう、省エネなどを検討してもらいたい。 ・インターネット等の情報発信について、さらに効率の良い方法がないか模索してほしい。 ・食堂の利用者を増やすための手立てを考えてもらいたい。